



05 インターネットに書き込みをするときの注意



ホームページには、見るだけじゃなくて
自分で書くことができるものもあるんだね。

そうだね。

書き込みをおこなう時にも、気をつけてほしいことがあるよ。



① 個人情報を書き込まない

「個人情報」っていうのは、

あなたの「名前」「住所」「電話番号」「車のナンバー」のような
あなたや家族、または他の人を特定できるような情報のことなんだ。

こういう情報は、誰でも見られるところに書き込んだり
インターネットで知り合った人に教えたりしてはいけないよ。



なんで書いたらいけないの？

インターネット上の掲示板や

ツイッターやブログ、ユーチューブのコメント欄などは
基本的に匿名（名前を明かさないうこと）でやりとりするものなんだ。

もし、あなたがどこの誰なのかが分かれば
嫌がらせをされたり、犯罪に利用されることもあるかもしれないよ。





それは、怖いね…

必要以上に怖がることはないけど、
絶対に、インターネット上に自分の個人情報を書かないようにしましょう。
もちろん、家族や友達の情報も書いてはいけないよ。



書いてはいけない情報には、どんなものがあるのかな？

「名前」「住所」「電話番号」「車のナンバー」の他には
「メールアドレス」「学校名」「生年月日」などもあるね。
「学年」「性別」なども、書かない方がいい場合もあるよ。

また、ブログなどに「写真」を使う場合も
「自分や家族の顔」や「住所がわかるもの」は、のせない方がいいよ。



う～ん、なんかいろいろ大変なんだね…

少し面倒に感じるかもしれないけど、
インターネットは、自分の知り合いだけでなく世界中とつながっていて
中には悪いことを考える人もいるから、
気をつけて使う、ということをおぼえておくといいよ。





ほか ひと わるくち か
②他の人の悪口を書かない

インターネット上^{じょう}に書き込まれた^か内容は、^こ
^{ないよう}

基本的に誰^{だれ}でも見る^みことができるんだ。

よ 読んだ人が嫌^{いや}な気分^{きぶん}になるようなことは、^か書いてはいけないよ。



でも、自分^{じぶん}が思った^{おも}ことを、自由^{じゆう}に書いてもいいんじゃない？

インターネットは、文字^{もじ}だけのやりとりになることが多いから

忘れ^{わす}そうになるけど

機械^{きかい}の向^むこうには、たくさん^{にんげん}の人間がいる^{おほ}ということをおぼえておこう。

ふだん^{せいかつ}の生活^{おな}と同じで、人^{ひと}に嫌^{いや}な思い^{おも}いをさせたり

めいわく 迷惑^{めいわく}をかけることは、インターネットでも してはいけないよ。



わかった！ 何^{なに}か書^かくときは、気^きをつけるよ。

せっかく書き込み^かをするなら、^こ

みんなが楽^{たの}しんでくれたり、役^{やく}に立つ^たつことを、書^かくといいね。





ちよさくけん しんがい
③著作権の侵害をしない

すこ むずか ことば ほか ひと か ぶんしょう か え
少し 難しい言葉だけど、他の人が書いた文章、描いた絵、
と しゃしん つく どうが ちよさくけん けんり
撮った写真、作った動画などには「著作権」という権利があるんだ。
だから、そういったものを きよか と かって つか
許可を取らずに勝手に使うと
ちよさくけんしんがい うった
「著作権侵害」になり、訴えられることもあるんだ。



くたいてき
具体的には、ということなのかな？

インターネット^{じょう}上でコピーした
【好きなアニメの絵】【好きな芸能人の写真】を自分のブログに使ったり
【本の文章】や【歌の歌詞】を
そのまま掲示板^{けいじばん}に書き込んだりしては、いけないんだ。



でも、どうしても 絵や写真^{え しゃしん}を使いたいんだけど…

その場合は、自分で描いたものなら もちろん大丈夫だし、
「フリー素材」といって、作った人が使用を許可している画像もあるんだ。
ただし、フリー素材を使うときには 条件^{じょうけん}がある場合もあるから、
よく確認^{かくにん}して使ってね。

